

屋外広告物安全点検結果記録表(定期点検)

点検実施日	令和〇年 〇〇月 〇〇日			
表示(設置)場所	鳥取市〇〇町〇丁目〇番地			
表示(設置)年月日	R2年 4月 1日 (※表示年月日が分からなければ空白でもよい)			
許可日・許可番号 ※1	R2年 4月 1日・第 20000-①	種別・内容等 ※2	野立て広告塔・(駐車場)	
表示面積・高さ ※3	<input type="checkbox"/> 表示面積 10㎡超 <input checked="" type="checkbox"/> 高さ(地上から広告物等の上端まで) 4m超 <input type="checkbox"/> 左記以外			
点検箇所	点検項目 ※4	異常の有無 ※5	補修	補修の概要
上部構造	1 上部構造全体の傾斜、ぐらつき	有 無	済	
	2 基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱ぐらつき	有 無	済	
	3 鉄骨のさび発生、塗装の老朽化	有 無	済	さび除去後にさび止め塗装
支持部	1 鉄骨接合部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間	有 無	済	
	2 鉄骨接合部(ボルト、ナット、ビス)の緩み、欠落	有 無	済	
取付部	1 アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形	有 無	済	
	2 溶接部の劣化、コーキングの劣化等	有 無	済	
	3 取付対象部(柱・壁・スラブ)・取付部周辺の異常	有 無	済	
広告板	1 表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落	有 無	済	ビスによる再締め付け
	2 側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損	有 無	済	
	3 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり	有 無	済	
照明装置	1 照明装置の不点灯、不発光	有 無	済	該当なし
	2 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水	有 無	済	該当なし
	3 周辺機器の劣化、破損	有 無	済	
その他	1 付属部材(装飾、振れ止め棒、鳥よけ等)の腐食、破損	有 無	済	
	2 避雷針の腐食、損傷	有 無	済	該当なし
	3 その他点検した事項( )	有 無	済	該当なし

様式第1号の4を使用し、整理番号を記載することで、□枠内の記載を省略できます。

広告物の表示内容を記入

どのような補修をしたかを記入(補修後の写真の添付が必要)

※改善後の状況を本市屋外広告物担当課が確認し、補修済みであること、安全であることをできない場合は許可できません。

(複数物件を同一の者が点検する場合で、様式第1号の4の一覧表を使用する場合、以下の記載は不要です。)

点検及び補修の結果、当該広告物等が、鳥取市屋外広告物条例に定める安全基準を満たし、公衆に対し危害を及ぼすおそれのない安全なものであることを確認した。

令和△年△△月△△日

(点検者) 所属等 ※点検者の所属する会社等の名称及びその所在地又は個人の場合、住所を記載

点検実施者記入欄

→ 氏名 △△県△△市△△町△△番地 有限会社△△△ △△△△

※有資格者が点検した場合は、資格証の写しを添付のこと

電話 △△△△-△△-△△△△

(点検者の資格) ★広告物等が表示面積10㎡超又は高さ4m超の場合、該当する資格にチェックしてください。

屋外広告士  一・二級建築士  一・二種電気工事士  一～三種電気主任技術者  
 技能検定合格者(一・二級広告美術仕上げ)  屋外広告物点検技能講習修了者

上記点検結果を確認した。

令和〇年〇〇月〇〇日

(依頼者) 氏名等 ※法人の場合は、所在地、法人名及び代表者名、個人の場合、住所氏名を記載

依頼者記入欄

→ 氏名 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 有限会社〇〇〇〇 〇〇〇〇

(依頼者=許可申請者)

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇